

	事業	質問	回答
1	(2)	公募の記載(2)の「※」の記載をみるとマルチアングル映像が採択されなかったように見受けられます。理由を教えてください。	マルチアングル映像の提案は1回目の公募で採択されました。採択されたポイントとしては、新しい技術を活用した新たなスポーツの楽しみ方の提案はもちろん、スポーツ団体がその技術をどう活用して、どのように展開していくか明確に提案されていたこと、また、他の競技への横展開の方法やスポーツ界にどのように参考になるのかの提案もされており、そのあたりが明確にわかりやすく記載されていたことがあります。  「※」に記載しているメタバースやNFT等の提案も受け付けています。技術は問いません。上記のような総合的な提案が必要になります。
2	(2)	一次公募で採択された内容は、公開されるのでしょうか。	はい。まず契約締結後、採択団体と採択金額のみ公表されます。また、事業終了後、事業の詳細な内容に関しては、事業完了報告書及び成果報告書にまとめられ、スポーツ庁HPで公表します。
3	(2)	今年度以降も事業は継続されますか。	今年度の公募は今回で終了となります。今年度は審査に悩むほどの多くの素晴らしい提案をいただいています。来年度は、さらに採択件数を増やすなど、事業を拡大して実施することを検討中です。
4	(2)	マイナースポーツ、かつ、複数競技に及ぶ座組が望ましいでしょうか。また、マイナースポーツとメジャースポーツの境はありますか。	本事業ではスポーツ競技による配点の傾斜はなく、自由に提案していただいて問題ありません。スポーツ競技が直面している課題や、事業で得られる成果の何がスポーツ界にとって参考になると想定されるのかを明確に記載してください。
5	(2)	最新技術の活用か、競技団体の新たな収益源獲得の事業構築のどちらの方が比重が大きいですでしょうか。	どちらも評価のポイントになり、どちらかに審査基準の比重がおかれていることもありません。また、必ずしも最新の技術である必要はありませんが、既存技術を活用する場合は、本事業で解決したい課題、新たな事業構築について具体的に提案してください。
6	(2)	一次公募の採択案件は、マルチアングル映像に関する事業ということですが、二次公募では、マルチアングルまわりの企画は、対象外となりますでしょうか？	ご提案いただくことは構いませんが、事業の趣旨として技術のバリエーションを増やしたいという趣旨がございますので、審査の際は厳しい評価になることが考えられます。
7	(3)(4)	スポーツデータは、スポーツ活動以外のデータもあると思うが、活動以外の内容も含まれているという理解でよろしいでしょうか。	(3)におけるスポーツデータにつきましては、明確な定義はありませんが、現時点では、主に運動するときのデータを想定しています。「する」スポーツのデータの活用について、国がどこまで関わっていくのか検討することが必要と考えており、各国の状況を調査したいと考えています。  (4)につきましては、スポンサーを獲得等の民間投資促進のためのスポーツデータの活用方法をまとめたいと考えています。民間からスポーツ界を見たときに、投資を促進できるデータの一例として、観客データ等が考えられます。
8	(3)(4)	スポーツデータ別(健康増進につながるものから興行振興につながるもの等)に整理の仕方も提案したほうがよろしいでしょうか。	はい。ご提案ください。まずは初期調査で広く情報収集し、その後、どこを深掘するか検討することになると思うので、事業決定後にスポーツ庁と協議しながら進められればと思います。
9	(3)(4)	プロリーグや中央競技団体等、海外において重きをおいた種目があるか、もしくは種目に限らず広くとらえているという認識でよろしいでしょうか。	主にプロリーグの中でも4大スポーツに寄ってくるかと考えます。イメージとしては海外でスポンサー集められるようなスポーツ団体の魅力を発信しているところが挙げられます。
10	(4)	民間企業の投資促進についてのイメージとして、プロリーグや中央競技団体にお金を集めることを狙いとした考えということよろしいでしょうか。	はい。ご認識の通りです。